

# 新しい研修制度について

公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針(文部科学省)」より

宮崎県教育委員会

教育公務員特例法の一部改正に伴い、新たな教師の学びを実現する観点から、令和5年4月1日より、新しい研修制度が始まります。

## 「新たな教師の学びの姿」を実現する5つのポイント

※ 「新たな教師の学びの姿」・・・環境の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら個別最適な学び、協働的な学びにより、教職生涯を通じて学び続けること。

### 1 教師※1に求められる資質能力の再整理

※1・・・「教師」の標記については、「指標の策定に関する指針改正(R4.8.31)【文部科学省】」に基づく。

#### 【旧教員育成指標】

- ①教員としての基本姿勢
- ②授業力
- ③児童生徒理解・指導力
- ④学校経営や組織への参画・貢献

#### 【新教員育成指標】

- ①教職に必要な素養
- ②学習指導
- ③生徒指導
- ④特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応
- ⑤ICTや情報・教育データの利活用

資質能力について5つの柱で再整理されました。



### 2 「研修履歴」を活用した指導助言等※2



校長は、研修履歴を基に対話を通して指導助言等を行います。



※2・・・詳細はQ & A【1】に記載

### 3 校長に求められる資質能力の明確化

- ★人材育成能力(教職員の資質向上)
- ★アセスメント能力(情報についての収集・整理・分析し共有)
- ★ファシリテーション能力(学校内外の関係者の相互作用による学校の教育力の最大化)等

校長も育成指標に基づいて研修を受講します。



### 4 校内研修・OJTの活性化※3

今日の○○という発問は、◆◆にしてみてもうかな？



▲▲の教材提示は、とても効果的だったね。

□□科の板書を●●科で置きかえるとどうなるかな？

お互いの授業を参観し合い、批評し合うことを含めた校内研修の活性化が求められています。



※3・・・詳細はQ & A【2】に記載

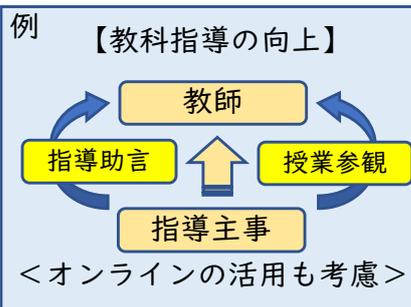
### 5 研修成果の設定及び効果的・効率的な実施体制



研修の受講  
(インプット)



研修後の成果確認  
(アウトプット)



オンデマンドやオンラインを組み合わせた効果的・効率的な研修体制が大切です。



詳しくは、「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」及び「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関するガイドライン」(いずれも文部科学省)を御参照ください。